

2012年8月21日

各位

会社名 マックスバリュ東海株式会社
代表者名 代表取締役社長 寺嶋 晋
(コード番号 8198 東証第2部)
問合せ先 取締役経営管理本部長 浅倉 智
(TEL 055-989-5050(代))

会社名 イオンキミサワ株式会社
代表者名 代表取締役社長 曾我 順二
問合せ先 取締役経営企画室長 荻野正治
(TEL 055-999-0500(代))

合併に関するお知らせ

マックスバリュ東海株式会社(以下「マックスバリュ東海」という。)とイオンキミサワ株式会社(以下「イオンキミサワ」という。)は、本日開催の両社取締役会において、マックスバリュ東海を存続会社とする合併(以下「本合併」という。)を行うことを決議し、両社対等の精神を重んじ合併契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 合併の趣旨

国内市場が伸び悩む中、スーパーマーケット(SM)事業を取り巻く環境は、楽観視できるものではなく、現在、ドラッグストアやコンビニエンスストアなど業態を越えた熾烈な競争が、より一層激しくなっております。こうした環境の中、お客さまにご支持いただき、さらに成長していくためには、既存の考え方にとらわれず革新を続けなければなりません。

本合併は、これまで両社が同じエリアで培ってきたノウハウを有機的に融合し、真に地域に根ざした企業として新たに生まれ変わることを目的にしています。

マックスバリュ東海は、静岡県を中心に、神奈川県、山梨県及び愛知県においてマックスバリュを中心にSM97店舗を展開しております。イオンキミサワは、静岡県及び神奈川県においてキミサワを中心にSM23店舗を展開しています。両社は、イオングループの「お客さま第一」の理念を共有し、これまで同一エリアで切磋琢磨しながら成長を続けてまいりました。

本合併により、誕生する新生マックスバリュ東海は、双方が持つ経営資源を統合し一元的、効率的な経営管理による収益力の向上を図り、強固な事業基盤を確立してまいります。

さらに、イオングループ共通戦略のひとつである「アジアシフト」のもと、新たな成長機会を獲得すべく、中国の広州市で本年中に事業をスタートいたします。

新生マックスバリュ東海は、事業展開するエリアのお客さまから最も支持いただける店舗を目指し、革新を続けてまいります。

2. 店舗展開の状況(2012年8月21日現在)

	マックスバリュ東海				イオンキミサワ				合計
	MV	MVイクス プレス	ザ・ビッグ	計	キミサワ	グラッテ	ザ・コンボ	計	
静岡県	49	20	6	75	13	3	3	19	94
神奈川県	10	-	-	10	3	-	1	4	14
山梨県	5	-	3	8	-	-	-	0	8
愛知県	4	-	-	4	-	-	-	0	4
計	68	20	9	97	16	3	4	23	120

MVはマックスバリュの略。

その他開示事項の詳細は、本日付のマックスバリュ東海による適時開示書類「マックスバリュ東海株式会社とイオンキミサワ株式会社の合併契約締結に関するお知らせ」をご確認たまわりますようお願い申し上げます。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

マックスバリュ東海 広報室 TEL 055-999-3125
 イオンキミサワ 経営企画室 TEL 055-999-0503